

沖縄をはじめとする地域密着型の VTuber を 制作・プロデュース・配信・運営などで代行する 国内初の「ご当地 VTuber スタジオ」事業を開始

2018/5/30

株式会社インタラクティブラボラトリー沖縄
株式会社 FM うるま

・概略

インタラクティブラボラトリー沖縄（代表取締役社長 嘉数岩夫）と FM うるま（代表伊波良和）は、去年の年末より VR 業界、映像配信業界で急激に盛り上がりを見せている、VTuber に関して、地域密着型の VTuber（バーチャルユーチューバー）のキャラを手軽に作成・配信できるスタジオを FM うるま内に設置し、国内ではコンセプトとして初となる

「ご当地 VTuber スタジオ」として公共団体や企業・個人向けに制作・プロデュース・配信・運営を代行する共同事業を開始いたします。

・時代と背景・課題

近年の CG（コンピュータグラフィックス）の発展により、3D のキャラクタ造形の表現力が飛躍的に発展し、日本のアニメーションのキャラクタもリアルな風貌そのままに 3D のキャラクタ化され、自由に動く表現を行う事が可能になってきています。

また Facebook の Oculus や HTC Vive と言った VR 機器も発展し、その中で、3D のキャラクタを操りながら会話を楽しむ VRChat や、そのキャラで Youtube 内での放映を行うような VTuber（バーチャルユーチューバー）が若年層を中心に大きな人気を博してきています。

しかしこういった 3D キャラクタの造形や、放送運営には多数のノウハウが必要とされ、またキャラクタの利用などは基本的に個人ベースでの制作に頼る事にもなっており、権利系の調整が非常に難しいことなどから、公共団体や企業で気軽に VTuber を利用する事が難しく、トラブルが発生しやすい現状があります。

・内容

インタラクティブラボラトリー沖縄はゲーム/VR/AR/IoT などインタラクティブ CG コ

コンテンツ、キャラクタ造形に多数のノウハウを持ちますが、今回地域コミュニティ放送局としての実績を持つ、「FM うるま」と連携し、上記の様な課題を解決できるようなVTuberキャラクタを地域に即した形で作成し、Youtuber やサイネージ等での放映/運営をサポートするためのスタジオ「**ご当地VTuberスタジオ**」を「FM うるま内」に立ち上げます。

またこの運営としては「**おきらぶ**」チャンネルを創設し、このチャンネルを中心にした開発・運営を行います。

◎株式会社インタラクティブラボラトリー沖縄

沖縄県うるま市字川崎 468 番地 じんぶん館 1 F

代表取締役 嘉数 岩夫

代表電話 050-3695-3691

お問い合わせフォーム：<http://home.ilaboratory.jp/okinawa/contact/>

◎株式会社 FM うるま

沖縄県うるま市 石川赤崎 2 丁目 2 0 番 1 号 うるま市 IT 事業支援センター 2 号館 FM スタジオ

代表取締役 伊波 良和

代表電話 098-965-6868

ホームページ：<http://fmuruma.com/>

■付記事項

※社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です